

# 中西健治教授 略歴・業績目録

## 略 歴

一九四八（昭和二十三）年 二月生まれ

本籍 兵庫県

一九七〇年三月 立命館大学文学部文学科日本文学専攻卒業

一九七〇年四月 立命館大学大学院文学研究科修士課程入学

一九七六年三月 立命館大学大学院文学研究科修士課程修了

## 学 位

二〇〇六年九月 博士（文学 立命館大学）

## 職 歴

一九七〇・四～一九七一・三 京都府立園部高等学校非常勤講師

一九七〇・九～一九七一・三 兵庫県立篠山産業高等学校非常勤講師

一九七一・四～一九七三・三 兵庫県立篠山産業高等学校教諭

一九七三・四～一九八七・三 兵庫県立兵庫高等学校教諭

一九八七・四～一九九〇・三 兵庫県立篠山鳳鳴高等学校教諭

一九九〇・四～一九九二・三 相愛大学人文学部助教授

一九九二・四～二〇〇四・三 相愛大学人文学部教授

二〇〇四・四～ 立命館大学文学部教授

## 所属学会等

所属学会等 中古文学会(委員)・日本文芸学会(代表理事)・解釈学会(委員)・和歌文学会・仏教文学会・ポトナム短歌会(同人)

## 《研究業績》

## (著書)

- 『浜松中納言物語の研究』 (大学堂書店・一九八三・単著)  
『弄璞集 本文と索引』 (和泉書院・一九九三・共著)  
『青山会文庫所蔵和漢書分類目録』 (青山会・一九九四・共著)  
『枕冊子全注釈 五』 (角川書店・一九九五・共著)  
『平安末期物語攷』 (勉誠社・一九九七・単著)  
『中世王朝物語全集 一五 風に紅葉』 (笠間書院・二〇〇一・単著)  
『浜松中納言物語全注釈 上／下』 (和泉書院・二〇〇五・単著)  
『浜松中納言物語論考』 (和泉書院・二〇〇六・単著)  
『雅文遠望―茶屋峠を越えて―』 (亀鳴屋・二〇一〇・単著)  
『源氏物語忍草の研究 校異・論考編／自立語索引編』 (和泉書院・二〇一一・単著)  
『杜陀日記の研究 ―近世僧侶の旅日記―』 (風間書房・二〇一二・単著)  
『源氏物語のなごり』 (新典社・二〇一三・単著)

## (編著)

- 『平安文学研究・衣笠編』 (和泉書院・二〇〇九・編著)  
『南丹市立文化博物館蔵 小出文庫和書目録』 (南丹市立文化博物館・二〇一〇・編著)

## (著書未収録の論文等)

「松嶋日記の研究(本文・校本編)」

「相愛大学研究論集」一四―一 一九九七・一二

- 「松嶋日記の研究（注記編）」  
 「伝能因所持本枕冊子の昭和写本について」  
 「伝能因所持本」  
 「うつくしき物（第一四六段）」  
 「枕草子・伝本」  
 「枕草子・注釈」  
 「文学館めぐり 篠山市立青山歴史村」（文・写真）  
 「書評・大石征勝氏著『希望の光を一にして―国語科教育への願いをこめて―』」  
 「文学館めぐり 田ステ女記念館」（文・写真）  
 「源氏物語の雅」  
 「今年の仕事」  
 「杜陀日記について」  
 「書評 大槻福子著『夜の寢覚』の構造と方法」  
 「一青年の日記―「諏訪部日記」のこと―」  
 「杜陀日記」に描かれた関西」  
 「多紀郡名所和歌」について
- （「相愛大学研究論集」一四―二 一九九八・三）  
 （「相愛大学研究論集」一六 二〇〇〇・四）  
 （『枕草子大事典』所収 二〇〇一・四）  
 （『枕草子大事典』所収 二〇〇一・四）  
 （『平安文学研究ハンドブック』所収 二〇〇四・五）  
 （『平安文学研究ハンドブック』所収 二〇〇四・五）  
 （「解釈」三・四号 二〇〇七・四）  
 （「論究日本文学」八五 二〇〇八・二）  
 （「解釈」一・二月号 二〇〇八・二）  
 （『立命館大学京都文化講座・三 京の荘厳と雅』  
 「郷友」四三二号 二〇〇九・五）  
 （「郷友」四三二号 二〇〇九・五）  
 （「郷友」四三三号 二〇一〇・九）  
 （「郷友」四三三号 二〇一〇・九）  
 （「解釈」三・四月号 二〇一二・四）  
 （「論究日本文学」九六 二〇一二・五）  
 （『立命館大学京都文化叢書・八 京の文化と芸術』  
 「郷友」四三六号 二〇一二・九）

